

ドテラ・インターナショナルがユタ・グローバル・フォーラムで 「インターナショナルカンパニー・オブ・ザ・イヤー」を受賞

このたび、米国ドテラ本社が、今年ユタ州で最も活躍した国際企業に贈られる「インターナショナルカンパニー・オブ・ザ・イヤー」を受賞しました。Direct Selling News® (<http://bit.ly/2eILeOc>) 掲載記事の翻訳版を作成しましたので、ご覧ください。

Direct Selling News



写真: 2016年度「インターナショナルカンパニー・オブ・ザ・イヤー」を授与されるドテラ・インターナショナル経営者、デビッド・スターリング

エッセンシャルオイル販売会社のドテラ・インターナショナル、 本年度のユタ・グローバル・フォーラムで世界的な影響力を評価される

ユタ州世界貿易協会が主催し、ユタ州知事ゲイリー・ハーバートがプレゼンターを務める年次集会「ユタ・グローバル・フォーラム」は、輸出戦略の策定や新規市場参入といった経営に関する啓発を行っており、また、国際的に活躍した個人1名と企業1社を選出し、表彰している。本年度の国際企業部門にはドテラ・インターナショナル（以下、ドテラ社）が選出され10月24日にソルトレイクシティで授与式が行われた。

ユタ州世界貿易協会のデイビッド・アトリラ会長

「ドテラ社の素晴らしい点はたくさんありますが、特に急速な国際的成長と、世界中の地域社会を支援しようという献身的姿勢を高く評価しました。今年は、38 を越える国々から 3 万人もの参加者が集結した、ユタ州史上最大規模のコンベンションも開催されましたね」

インターナショナルカンパニー・オブ・ザ・イヤーは、候補となる企業と雇用関係になく、またはその関連企業と関わりを持たない関係者によって推薦を受ける必要がある。今回の受賞では、今や 100 カ国以上で流通するようになったドテラの国際的な成長実績だけでなく、ドテラ・ヒーリングハンズ基金やコ・インパクトソーシング事業を通じた人道的活動も高く評価された。

ドテラ社創業役員／代表取締役社長 デイビッド・スターリング

「ヒーリングハンズ基金は、今年だけでも、世界に希望を与える組織に多額の寄付を行い、何万人もの人々の生活向上に貢献してきました。コ・インパクトソーシング事業では、地元の栽培業者や蒸留業者に世界市場への足がかりを与え、十分な報酬を提供することで、多くの諸外国の経済的福祉を発展させてきたと自負しています」

ドテラ社は今回の受賞に限らず、各方面で高い評価を受けている。『フォーブス』誌が選出する「全米優良企業トップ 250」の一社として、中規模企業部門で第 10 位にランク入り。『ユタバレー・ビジネス Q』誌の「ビジネス・オブ・ザ・イヤー」に選ばれ、『ユタバレー 360』紙が選出する「UV50 賞」の「エコノミック・エンジン企業」部門でも第 1 位を獲得した。